

小太刀護身道、米で人気

綾瀬出身の武道家が指導

アメリカ・ミシガン州の

空手、合気道のコーチとし

て渡米、同州リッチメン市

に、道場も構えて活躍して

いる綾瀬市深谷出身の武道

家新倉勝美さん(四八)が、十

二月十五日、横浜市の県立

武道館で行われる世界護身

道大会にアメリカ代表選手

とともに初参加する。大会

では、最近日本国内でも普

及している、小太刀護身道

で技を競うが、このほど一

時帰国した新倉さんは「こ

の護身道はアメリカでも人

気を呼んでおり、全米で普

及させたい」と意気込んで

いる。

空手、合気道、居合道や

柔道などをこなす新倉さん

は八年前、ミシガン州のコ

ーチに採用され、空手のア

メリカ人コーチを育成する

ため、高校、大学、警察な

どで指導する傍ら、自分で

道場を持ち、アメリカの子

供から大人までの武道愛好

家を指導している。

その弟子は一万人にも上

り、新倉さんの道場から空

手の世界チャンピオンも送

り出している。渡米前の綾

瀬市内の自宅の道場は、弟

子たちが運営、日米の道場

の弟子同士の交流を行うな
ど、空手を通じた日米親善
にも力を入れている。

小太刀護身道は、全日本

護身道連盟(横浜市中区)

の田辺哲人会長が二十年前

編み出したもので、小刀、

長剣、棒などを使うが、剣

先に鋼のバネを付けるなど

してより安全な武道といわ

れる。国内大会は今年で十

七回目を数え、一部の学校

では授業に取り入れられて

いる。

新倉さんもアメリカで、

この小太刀護身道を指導し

ており、近く、全米大会を

開き、その代表を日本に送

り込む。

犯罪多発のアメリカで

は、男女を問わず、護身術

を学ぶ人が多く、剣道のよ

うに面、胴などの武具を必

要としないことから人気高

まわっているという。